

ID&Eホールディングス 水資源の保全に関する行動ガイドライン

ID&Eホールディングス・グループ（以下ID&Eグループ）は、「環境活動方針」に基づき、水資源の保全に関する以下の取り組みを進めます。

1. 水資源の保全・水使用量の削減

ID&Eグループは、水資源に関わる事業を国内外で長年展開してきた企業グループとして、将来の世代にも持続可能な水の供給を確保できるよう取り組み、誠実に説明責任を果たします。オフィスや研究施設などの自社拠点に加えて、グループに関わる事業全体においても、水の使用量を減らすよう努めます。また、従業員一人ひとりが節水を意識し、グループの技術や研究成果を活かしながら、水の効率的な利用を図っていきます。

2. 持続可能な水資源の活用

水資源の活用に関する国内外の事業や水資源への配慮が必要な地域で事業を行う際には、水需給の逼迫度および逼迫している地点を調査で特定し、評価することにより水環境への負担を抑え、資源として持続的に利用できるように取り組みます。

3. 排水管理と水質汚濁の防止

ID&Eグループの企業活動においては、排水管理や水質汚濁に関する法令を遵守し、地域の水域や地下水を汚染しないよう努めます。排水の適切な処理や、漏洩への事前対策を行います。

4. ステークホルダーとの対話・協働

健全な水・物質循環系の構築のため、サプライチェーン全体を視野に入れながら、ステークホルダーとの対話・協働を深め、水資源の保全活動に貢献します。

策定 2024. 5. 15

改訂 2026. 3. 19